



Press Release
FOR IMMEDIATE RELEASE

<報道関係各位>

ベンキュージャパン株式会社
2026 年 8 月 25 日

BenQ 初、デュアルモニターに完全対応したモニターライトが登場！
独自の光学技術で映り込みを徹底排除する「ScreenBar Max」を 2026 年 8 月 26 日（水）に発売
～iMac の美学と作業効率を極限まで高める専用モニターライト「iScreenBar」も同日発売～

ベンキュージャパン株式会社（本社：東京都千代田区、以下 BenQ）は、世界で初めてモニターライトを開発したパイオニアとして、マルチタスクを加速させるデュアルモニター環境向けモニターライト「ScreenBar Max」を 2026 年 8 月 26 日（水）に発売します。iMac 向けに設計され、Mac OS との連携にも対応した LED モニターライト「iScreenBar」も同日発売します。

2017 年の発売以来、BenQ のモニターライトは照明環境と視覚のバランスを整えることで目の負担を軽減し、生産性を高めるガジェットとして、最適な光のコントロールとより目に優しい照明技術を追求してきました。「ScreenBar」シリーズの登場から 10 周年を迎える本年、このたび一人ひとりの働き方に寄り添い、生産性と快適性を高めるモニターライト新製品体験会を 2026 年 8 月 25 日（火）に都内に開催しました。本体験会では新製品を披露し、当社が追求してきた照明技術の歩みとともに、次の 10 年のデスク環境における照明に向けた展望を発信しました。



ScreenBar Max は、デスクの可能性を広げる、BenQ 初となるデュアルモニター環境に完全対応したモニターライトです。独自の「ASYM-TriZone Light™」技術と、あらゆるモニター配置に対応する自由な位置調整により、2 画面分の広いワークスペースへ均一に光を届けながら映り込みを徹底排除。ミリ波レーダーによる自動点灯や最大 700 ルクスの自動調光も搭載。視界を極限まで整え、2 画面の作業効率を最大限に引き出す「デュアルモニター環境のための最適解」となります。

iScreenBar は、iMac ユーザーのデスク環境と作業効率を劇的に変える、専用設計のモニターライトです。高品質なアルミボディとマグネット装着により、iMac のデザインを損なうことなく純正品のような圧倒的な一体感で設置可能。Mac OS からの直感的な照明コントロールや、表情を鮮明に映し出す Web 会議専用モード、使用状況に応じた照明設定のカスタマイズ機能も搭載。iMac の魅力をさらに引き出す先進の 1 台です。



機種名	カラー	発売日	想定売価
ScreenBar Max	ダークグレー	2026年8月26日	オープン価格
iScreenBar	シルバー※1	2026年8月26日	オープン価格

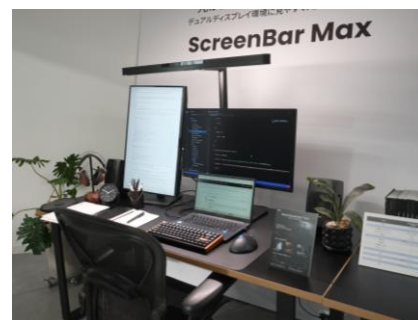
※1 ブルー・グリーンは後日発売予定

「ScreenBar Max」「iScreenBar」の主な特長

■目にやさしい視界を生み出す光学技術搭載

緻密な光学設計と ASYM-Light™非対称光学系により、画面への映り込みや眩しさを徹底的に抑制。正確な色再現性を維持します。遮光設計と下向き LED が直射光を防いで手元を的確に照らし、高反射リフレクターがワークスペース全体へムラなく光を拡散。長時間の PC 作業でも目の疲れを軽減し、快適なデスクワークを実現します。

ScreenBar Max は、独自の ASYM-TriZone Light™技術を採用。3 段階の高さ調整と前後スライド機能により、斜めに配置したデュアルモニター環境でも映り込みを徹底排除します。緻密に計算された遮光角度と内蔵バックライトが目への刺激を抑え、広範囲を均一に照射。視界を極限まで整え、プロのための究極のデュアルモニター環境を構築します。



■最適な光量を自動で維持する次世代スマート技術

ドローンにも採用されている 24Ghz ミリ波レーダー技術を採用した自動検知機能により、着席を正確に検知し、瞬時にデスクを照射。座るだけで即座に作業に集中できます。離席時など目立った動きがない状態が 3 分間続くと自動消灯し、無駄な電力消費を防ぎます。

また、環境光センサーが周囲の明るさをリアルタイムに測定し、周囲の光レベルに応じた最適な光量へ自動調光。自動調光レベルは、ScreenBar Max が最大 700 ルクス、iScreenBar が最大 500 ルクスに対応し、一切の手間を排除して常に快適な作業環境を自動で維持します。



■iMac の美しさと作業効率を極限まで高めるインテリジェント設計

iScreenBar は、iMac の洗練されたビジュアルと調和し、生産性を最大化します。高品質なアルミボディとマグネット装着により、純正品のような美しい一体感と省スペースな設置をハードウェアに影響を与えることなく実現。さらに Mac OS 上からスマートな調光操作に対応し、好みの照明設定を瞬時に切り替えられます。照明をコントロールし、画面への映り込みを抑えて表情を鮮明に照らす「Web 会議モード」も搭載し、リモートワークの質を劇的に向上させます。





【比較展示やタッチ＆トライを実施、専用モニターライト新製品体験会を開催】

2026年8月25日（火）、東京都港区の南青山 GALLERY にて、「BenQ 専用モニターライト新製品体験会」を開催しました。当日は、“デスクの光は、働き方に合わせて選ぶ時代へ。” をテーマに、「ScreenBar シリーズ」のブランドやデザインストーリーを紹介するとともに、新製品「ScreenBar Max」「iScreenBar」を披露。プレゼンテーションや比較展示、ワークスタイル別の体験スペースを通じて、BenQ が提案する「光から考えるデスク環境」を紹介しました。

■モニター開発で培った「Eye-Care™」技術を照明製品に応用

ベンキュージャパン執行役副社長の洞口 寛が登壇し、BenQ のブランドと照明事業について紹介しました。BenQ は、「人生に、楽しさと品質を」というコーポレートビジョンのもと、ライフスタイル、ビジネス、ヘルスケア、教育の4つの事業領域で製品やサービスを展開しています。

日本では2012年にLED照明事業を開始し、2017年には世界初のモニターライト「ScreenBar」を発売しました。フリッカーフリーやブルーライト軽減、輝度自動調整など、モニター製品で長年培ってきた「Eye-Care™」技術を照明製品にも応用し、快適な視聴環境を追求しています。「ScreenBar」シリーズは、日本累計21万台を突破、世界各国でモニターライトのシェア1位を獲得しています。



■世界初のモニターライト誕生から、次の10年へ

BenQ 照明事業部 事業部長の JC PAN が、「次の10年を、照らす光」と題し、「ScreenBar」シリーズの開発背景やデザインストーリー、誕生以来の進化の歩みを紹介しました。

BenQ は2015年、13名のモニターヘビーユーザーを対象に、デスク環境や照明の配置を調査しました。その結果、従来のデスクライトには、照射範囲の限界や画面への映り込み、画面と周囲の明るさの差といった課題があることを確認。プロジェクター開発で培った光制御技術を応用し、デスクを広く照らしながら画面への光を抑える非対称光学技術と、画面周辺の明暗差を整えるバイアス照明技術を開発しました。こうして2017年、世界初のモニターライト「ScreenBar」が誕生しました。

製品デザインには、「形態は機能に従う」「Less is More」という建築思想を採用。デスクスペースを圧迫せず、スクリーン体験を妨げないミニマルなデザインを追求しています。初代「ScreenBar」の発売以降は、デスクトップダイヤル、バックライト、携帯性、照射範囲や互換性などを進化させ、「ScreenBar Plus」「ScreenBar Halo」「LaptopBar」「ScreenBar Pro」「ScreenBar Halo 2」へとラインアップを拡充。モニター構成や働き方の変化に対応してきました。

登場から10周年を迎える本年、BenQ は世界初のモニターライトを生み出したブランドとして、次の10年に向けてスクリーン体験を支える光の可能性を追求していきます。





■デュアルモニターと iMac に最適化した 2 つの新製品を披露

新製品紹介では、BenQ Asia Pacific Corporation ビジネスラインマネージャーの Eddie Wang と、BenQ Japan プロダクトマネージャーの小井関 遼太郎が登壇し、デュアルモニター環境に最適化した

「ScreenBar Max」と、iMac ユーザーのために開発した「iScreenBar」を披露しました。「ScreenBar Max」

は、独自の「ASYM-TriZone Light™」技術と柔軟な位置調整により、2 画面分の広いワークスペースを均一に照らしながら、画面への映り込みを抑える設計を採用。「iScreenBar」は、iMac と一体感のある

デザインやマグネットによる装着、Mac OS からの照明操作、Web 会議モードなど、iMac を中心としたワークスペースに適した機能を紹介しました。



■新製品・既存モデル・競合モデルの比較展示とタッチ&トライ

会場では、「ScreenBar Max」と競合するデュアルモニター向けライトを並べ、画面への映り込みや手元の照らし方、光の広がり、均一性などを比較展示しました。あわせて、「ScreenBar Max」や「iScreenBar」の主な機能を実際のデスク環境で体験できるデモツアーを実施し、スペックだけでは伝わりにくい光の見え方や照射範囲の違いを確認できる構成としました。

また、タッチ&トライでは、在宅ワーク、プログラマー、クリエイターといった多様なデスク環境を再現し、新製品と既存の

「ScreenBar」シリーズを展示。来場者は明るさや色温度の調整、自動調光、自動点灯、照射範囲などを実際に操作しながら、モニター構成や作業内容に適した光を体験し、使用環境に応じて専用モニターライトを選ぶ新たなデスク照明のあり方を提案しました。



■9月1日（火）より、HAKADORU 渋谷宮益坂店で「ScreenBar」シリーズを展示

本体験会で紹介した「ScreenBar」シリーズは、2026 年 9 月 1 日（火）から 11 月 30 日（月）まで、HAKADORU 渋谷宮益坂店にて実際にお試しください。

店内では、「ScreenBar Halo 2」と「ScreenBar Pro」を BenQ のモニターと組み合わせたデスク環境で展示。製品を実際に操作しながら、光の広がりや明るさ、色温度などをお試しいただけるほか、本体験会で展示したような、モニターと照明を組み合わせた快適なワークスペースをご体感いただけます。



HAKADORU 渋谷宮益坂店

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二丁目 19 番 15 号宮益坂ビルディング 1 階

【営業時間】

有人営業 平日 8:30～21:30、土日祝 9:00～21:30

無人営業 平日 21:30～8:30、土日祝 21:30～9:00

【定休日】なし（臨時休業の場合は HAKADORU 公式サイトにてご案内）

【基本利用料金】275 円/15 分毎

【運営】株式会社トーハン

<https://haka-doru.jp/store/shibuya-miyamasuzaka>





「ScreenBar Max」「iScreenBar」製品仕様表

製品名	ScreenBar Max	iScreenBar
筐体色	ダークグレー	シルバー
JAN コード	4544438000899	4544438000905
光源種類	デュアルカラーLED	
演色性	Ra≥95	
照度	中央照度 >1400 ルクス	中央照度 >1000 ルクス
照明範囲	135cm x 58cm	85 cm x 50 cm
色温度	2,700~6,000K	2,700~6,500K
電源入力	24V/1.5A	5V/2.1A
最大電力消費	最大 36W	最大 10.5W
LED 寿命	50,000 時間	
電源	AC アダプタ	USB Type-C
材料	アルミニウム合金, PC/ABS 樹脂,	アルミニウム合金, PC/ABS 樹脂
外形寸法(W × H × D)	850 x 755 x 374 mm	143 x 109 x 500mm
梱包寸法(W × H × D)	930 x 102 x 362 mm	570 x 55 x 160 mm
本体重量	2.65kg	1kg
梱包重量	5.35kg	1.2kg
対応天板の厚み	最大 6cm	-
適用モニターの厚さ	-	0.43cm - 6cm
ワイヤレス機能	-	RF 2.4GHz
リモコン電源	-	リチウム電池、Type-C プラグ
電源ケーブルの長さ	180cm	45cm
付属品	クイックスタートガイド、保証書、電源アダ	クイックスタートガイド、保証書、マグネット
製品保証	本体1年保証	本体1年保証

■HAKADORU について

「HAKADORU」は、「ハカドリたい人のためのコワーキング×カフェ」をコンセプトにした、会員登録・予約不要で15分単位から気軽に利用できる時間課金型のワークスペースです。全席に電源と高速Wi-Fiを完備し、エルゴノミクスチェアや無料貸出モニターなど、作業効率を極限まで高める環境を提供しています。さらに、Web会議に最適な完全個室ブースや会議室、種類豊富なフリースタイルも用意。多様化するテレワークやリスクリングのニーズに応え、渋谷・新宿などの主要駅近くを中心に展開し、ビジネスパーソンや学生に「快適に集中できるサードプレイス」を提供しています。





■ BenQ について

BenQ Corporation は、1984 年の設立以来、「Bringing Enjoyment and Quality to Life」をコーポレートビジョンとして掲げ、生活に楽しさとクオリティをお届けすべく、最新のテクノロジーとライフスタイルを結びつけるユニークな製品を生み出してまいりました。現在ではライフスタイル、ビジネス、ヘルスケア、教育という4つの事業領域にフォーカスし、お客さまの生活にとって大切なコト(さまざまな出来事や場面)をさらに輝かせる価値のあるモノ(製品やサービス)のご提供を続けています。



■製品情報 URL

ScreenBar Max : <https://www.benq.com/ja-jp/lighting/dual-monitor-desk-lamp/screenbar-max>

iScreenBar : <https://www.benq.com/ja-jp/lighting/monitor-light/iscreenbar>

ニュースページリンク : <https://www.benq.com/ja-jp/news/products/20260825-ScreenBarMax-iScreenBar.html>

ベンキュージャパン株式会社 ウェブサイト : <https://www.benq.com/ja-jp/index.html>

■お客さまお問合せ先

ベンキュージャパン テクニカルサポートセンター 0570-015-533

月曜から金曜 9:30~17:00 土日祝日・弊社指定日を除く

E-mail お問合せ : support@benq.jp